

事務事業評価（25年度 実施した事務事業）

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H25 事業概要	H25 事業実績	H25決算見込額	活動指標名（業務量的指標）	単位	H25 目標	H25 実績	事業の進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の方向性
31	企画部	市民協働課	02	01	08	★	駅前自転車等駐車場等管理運営事業	市内各駅までの通勤通学の足となる自転車のための駅前自転車等駐車場や公衆便所を整備・維持管理することにより快適に利用できる環境を整備する。	・各駅までの移動手段として、通勤通学者の自転車置き場として、市内の5駅に駐輪場を設置する。（新居町駅は新居支所が管理） ・不特定多数が利用する新所原駅には公衆便所を設置する。（知波田駅公衆便所は商工観光課が管理） ・これらの施設を快適に利用できるように、維持管理を行う。	・自転車等駐車場の整備、維持及び管理 ・駐輪場内の放置自転車の整理 ・公衆便所の維持、管理	2,122	放置自転車の台数	台	120	263	A	A	B	C	B	B	市が継続して実施する必要がある。	改善(その他)
32	企画部	市民協働課	02	01	08	★	バス事業	市民の日常生活における交通手段の確保を図り、快適な住まい環境の確保を図る。特に、高齢者、通学児童、生徒、通勤者の日常生活の移動手段を確保する。	市民の通勤通学や通院、買い物の為の利用の利便を図るため、コミュニティバスを運行する。	・各地区からJR駅へ運行する7路線を車両5台で運行するコミュニティバス事業の実施	53,780	コミュニティバス年間利用者数	人	90000	80677	B	A	B	B	A	B	一部路線での運行や経路の見直しの必要性やバス停の安全対策が不十分であることから、早急な改善を実施する。	継続
34	企画部	市民協働課	02	01	08	★	地域公共交通対策事業	市内の公共交通を総合的に見直し、より利便性の高い、市民に利用される地域公共交通サービスの充実を図る。	地域公共交通会議では、市民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保を図り、利用者がより便利に利用できる施策や地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。また評価改善委員会において、計画に基づいた進行管理を行い、運行の見直しや利用促進策の見直しにつなげる。	地域公共交通会議の開催(5回) バス運行評価改善委員会の開催(3回) 地域公共交通庁内分科会の開催(2回) みんなで創ろう！バス交通市民会議の開催(2回)	3,805	地域公共交通利用圏域	%	86	86	A	A	A	A	A	A	市・運行事業者による運営事務局を中心に取組体制を構築し、コーちゃんバスの改善につなげている。	継続
35	企画部	市民協働課	02	01	08	★	天竜浜名湖鉄道対策事業	天竜浜名湖鉄道の経営の安定を図り、地域住民の交通手段の確保と地域活性化を図る。	天竜浜名湖鉄道の利用促進と地域のマイルール意識を高め、財政的支援を計画的に行うことで、経営を長期安定化する。	天竜浜名湖鉄道経営助成基金への負担金 天竜浜名湖鉄道市町会議での利用促進 小学校新入学記念乗車切符の助成事業 敬老記念乗車切符の助成事業	14,137	市内乗降客数	人		356679	A	B	B	B	B	B	沿線住民のための大切な交通手段として、維持すべき公共交通であるため。	継続
38	企画部	市民協働課	02	01	08		鷺津駅北公共駐車場施設管理	JR駅利用者や商店街への買い物等の為に、公共駐車場を運営する。	鷺津駅北駐車場の運営を行う。	鷺津駅北駐車場の運営・維持管理	3,004	駐車場利用台数	台	6000	5121	B	B	B	C	C	B	利用者が減少している中で、運営方法の改善が必要であるため。	改善(その他)
58	新居支所	新居支所	02	01	19		駅西自転車等駐車場管理運営費	①JR新居町駅利用者の自転車等の利便に供するため、自転車等駐車場を確保する。 ②自転車等整理区域の放置自転車ゼロを目指し、都市環境の悪化を防止、通行機能や歩行者の安全保持を図る。	①ア. 自転車、原付バイクの預かり業務 イ. 放置自転車の保管業務 ウ. レンタサイクルの貸出業務 ②指導整理区域における自転車等の駐車方法を指導し、放置されている自転車等を整理。	①自転車 一時預かり延べ:16,554人 定期券発行数:自転車一般969枚、学生1,757枚 原付 一時預かり1,366人 2期券発行:109枚 ②週3回見回り 警告札23台	6,442	自転車・原付一般年間延べ利用者数	人	18,000	17,920	D	B	C	C	C	C	所管を含め、今後の方針についての方向性が定まっていない。	改善(その他)
387	都市整備部	都市計画課	08	04	01	★	新所原駅周辺まちづくり事業	新所原駅周辺の整備を推進することにより、交通利便性の良いまち、安心安全なまちづくりを行う。	JR委託による自由通路新設及び橋上駅舎化事業、南北駅前広場詳細設計、北口駅前広場整備に伴う新所原駅嵩山線排水路布設替工事及び土地購入と物件移転補償を行い事業の推進を図る。	自由通路新設及び橋上駅舎化設計等業務 一式 自由通路新設等に伴う天浜線に係る仮設設計等業務 一式 新所原駅嵩山線排水路布設替工事 L=85m 駅前広場詳細設計 北口A=3,900㎡ 南口A=4,500㎡ 駅前広場等用地契約 A=481㎡	243,905	駅周辺施設整備の全体計画に対する整備率(累計)	%	15		A	A	A	A	A	A	JRとの工事協定により、H28年度までに自由通路及び橋上駅舎の整備を完了する必要がある。	継続